

2026 年 8 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社エイチームホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 林 高生
(コード番号：3662)
問 合 せ 先 執行役員 社長室長 森下 真由子
(TEL. 052-747-5573)

株式会社エイチームホールディングス 機関投資家ミーティング **よくある質問と回答（2026 年 7 月）**

2026 年 7 月に実施した機関投資家との 1on1 ミーティングにおける主な質問と回答について、下記の通り開示いたします。本開示は株主・投資家の皆様への情報発信を通じてご理解を賜ること、フェア・ディスクロージャーを目的としております。なお、質問及び回答に関して、一部内容・表現を加筆・修正しております。

記

M&A について

Q. 2026 年 7 月期第 3 四半期までに M&A によって取得した企業 5 社に関する成果を教えてください。

A. 当社は、2024 年 6 月 3 日に実施した株式会社 microCMS の M&A を皮切りに、これまでに計 5 社の M&A を実施してまいりました。現在、それぞれの企業で PMI を進めており、一部の企業は順調に業績が伸びております。しかしながら、デジタルマーケティング事業全体の売上・利益に対する構成比率については、引き続き、既存事業である送客メディア等の比率が高い状況でございます。

Q. 今後も M&A に注力していく方針ですか？

中期経営計画（FY2025-FY2028）に掲げている成長戦略の通り、引き続き M&A に注力していく方針です。現在は、当社の価値の源泉である「創造性×技術力」を駆使し「エイチームらしさ」を発揮できるビジネスかどうかという点を重要視して、M&A の対象企業を選定しております。

具体的には、当社が事業を展開する上で大切にしている「継続顧客」「高い独立性」「市場の優位性」等の不足を課題として持つ企業が、エイチームグループに加わることでそれらの能力を補い、成長を実現できるかという点でございます。また、当社とのシナジーに加えて、AI の台頭が世の中に様々な影響を与えている現在の状況において、M&A 対象企業のビジネスが勝ち残っていけるかという点も考慮して慎重に検討を行っております。

Q. 投資委員会を新設したことにより、何か変化は生じていますか？

A. 当社は、今後継続的に実施していく M&A について、投資規律（投資基準）を踏まえ、より深く・多角的に議論・検討を進めるべく、新たに投資委員会を設置いたしました。投資委員会は、全社戦略に合致した M&A の遂行に向けて各種 M&A 案件の監督・評価等を行い、リスク管理機能を担う組織となっております。投資委員会の設置により、M&A の案件をより深く・多角的に議論できる土壌がつくられ、ガバナンスは強化されていると考えております。同時期に設置した M&A 推進室を実行組織として、M&A を推進するとともに、投資委員会によって規律ある M&A を実施することにより、引き続き成長戦略を推進してまいります。

以 上